



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)阪上 正章
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役管理本部長 (氏名)阪上 恵昭 (TEL)06-6581-2141
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績 (2021年1月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	9,037	△25.5	171	342.0	195	293.0	131	—
2020年12月期第1四半期	12,136	△4.5	38	△89.1	49	△86.9	△24	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 176 百万円 (—%) 2020年12月期第1四半期 △185 百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	33.48	—
2020年12月期第1四半期	△6.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	27,701	14,197	50.4
2020年12月期	27,085	14,079	51.1

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 13,969 百万円 2020年12月期 13,852 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想 (2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,000	△0.8	300	—	340	—	220	—	56.18
通期	47,000	11.9	570	249.3	650	130.0	430	196.2	109.81

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期1Q	3,922,000株	2020年12月期	3,922,000株
2021年12月期1Q	6,309株	2020年12月期	6,309株
2021年12月期1Q	3,915,691株	2020年12月期1Q	3,915,691株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、感染防止策を講じつつ、社会・経済活動のレベルを引き上げていくものの、感染再拡大やワクチン接種の不確定要素等もあり、景気は依然として厳しい状況が続いております。国際経済におきましては、中国は輸出や生産を中心に緩やかな回復傾向が続いておりますが、多くの国・地域ごとに経済政策等は異なるものの、好転しない状況が続いております。

鉄鋼業界におきましては、自動車向けの鉄鋼需要は順調に回復しておりますが、今後半導体の供給不足による影響が懸念されます。また建設需要はコロナ禍に伴う設備投資マインドの低下により、中小案件において延期や中止が散見される状況となり、需要は盛り上がり欠ける状況となっております。一方、鉄鋼市況においては、好調な景気回復が続く中国の鉄鋼需要を受け、原材料価格が高騰を引き起こし、鉄鋼価格は大幅な値上げに転じる状況となりました。

このような経営環境下において当社グループは、仕入面においては在庫の適正化に注力し、販売面においては適切な販売量の確保と販売価格の設定に重点を置き、きめ細かく営業活動を展開してまいりましたが、低調な国内鉄鋼需要が販売数量の減少に大きく影響し、当第1四半期連結累計期間の売上高は90億37百万円（前年同期比25.5%減）となりました。利益面につきましては、販売価格の上昇に伴うスプレッド拡大等が貢献し、営業利益は1億71百万円（前年同期比342.0%増）、経常利益は1億95百万円（前年同期比293.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億31百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失24百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ6億15百万円増加し、277億1百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が6億18百万円減少したものの、商品が3億69百万円、前渡金が10億円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億97百万円増加し、135億4百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が7億5百万円減少したものの、短期借入金が7億70百万円、流動負債のその他に含まれる前受金が5億33百万円増加したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億17百万円増加し、141億97百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日に公表いたしました2021年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,342,213	723,863
受取手形及び売掛金	11,331,339	11,047,489
商品	3,428,839	3,797,984
前渡金	1,278,071	2,278,404
その他	418,860	505,307
貸倒引当金	△40,123	△41,252
流動資産合計	17,759,201	18,311,796
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,405,206	1,411,852
土地	5,148,631	5,136,468
その他（純額）	801,380	773,655
有形固定資産合計	7,355,218	7,321,976
無形固定資産	106,049	150,706
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,859	2,213
その他	1,863,680	1,915,014
貸倒引当金	△90	—
投資その他の資産合計	1,865,449	1,917,227
固定資産合計	9,326,717	9,389,910
資産合計	27,085,919	27,701,707

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,982,664	9,276,882
短期借入金	680,000	1,450,000
未払法人税等	79,982	71,561
賞与引当金	23,050	100,273
役員賞与引当金	18,000	6,999
その他	780,020	1,168,910
流動負債合計	11,563,717	12,074,626
固定負債		
繰延税金負債	861,964	863,312
役員退職慰労引当金	266,350	258,210
退職給付に係る負債	187,276	181,157
その他	127,555	127,358
固定負債合計	1,443,147	1,430,039
負債合計	13,006,865	13,504,666
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,800	735,800
資本剰余金	601,840	601,840
利益剰余金	12,031,566	12,103,944
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	13,343,094	13,415,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509,689	553,681
その他の包括利益累計額合計	509,689	553,681
非支配株主持分	226,270	227,887
純資産合計	14,079,054	14,197,041
負債純資産合計	27,085,919	27,701,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	12,136,139	9,037,554
売上原価	11,137,692	7,881,727
売上総利益	998,446	1,155,827
販売費及び一般管理費	959,571	983,983
営業利益	38,875	171,843
営業外収益		
受取利息	1,469	1,651
仕入割引	11,408	10,529
助成金収入	—	14,900
その他	6,409	4,935
営業外収益合計	19,287	32,016
営業外費用		
支払利息	2,145	711
売上割引	5,818	4,879
その他	441	2,719
営業外費用合計	8,405	8,310
経常利益	49,757	195,549
特別損失		
投資有価証券評価損	41,403	—
特別損失合計	41,403	—
税金等調整前四半期純利益	8,354	195,549
法人税等	33,976	63,285
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△25,622	132,264
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,560	1,150
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,061	131,113

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△25,622	132,264
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△159,433	44,458
その他の包括利益合計	△159,433	44,458
四半期包括利益	△185,055	176,722
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△183,643	175,105
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,411	1,616

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,435,868	6,694,060	6,210	12,136,139	—	12,136,139
セグメント間の内部売上高 又は振替高	148	4,079	255,079	259,307	△259,307	—
計	5,436,016	6,698,140	261,290	12,395,447	△259,307	12,136,139
セグメント利益又は損失(△)	53,408	△22,235	169,204	200,376	△150,619	49,757

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△150,619千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,247,290	3,784,115	6,148	9,037,554	—	9,037,554
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,584	3,293	220,605	232,483	△232,483	—
計	5,255,875	3,787,409	226,753	9,270,038	△232,483	9,037,554
セグメント利益	168,246	20,678	127,248	316,173	△120,624	195,549

(注) 1. セグメント利益の調整額△120,624千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

当社は、本日開催の当社取締役会において、一定の条件を満たす当社の従業員並びに当社子会社の取締役及び従業員を対象に、譲渡制限付株式報酬として新株式の発行を行うことについて、決議いたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「譲渡制限付株式報酬としての新株式発行に関するお知らせ」をご参照ください。